令和８年１１月定例会一般質問発言通告表

発言順序	５	議席番号	８	氏名	山　藤　陽　子　　議員	１／１

発言項目	要旨	答弁者
１　デザインマンホールを活用した観光振興と地域の魅力発信について	今、各地の名産品や風景、御当地キャラクター、アニメや漫画のキャラクターなどを描いた御当地マンホールが路上のアートや観光資源として注目を集め、巡礼や収集を楽しむ動きが広がっている。マンホールサミットが開催され、「マンホーラー」「蓋女」と言われる全国の愛好家数が１万人以上と推計されている。また、海外からも御当地デザインマンホールやマンホールカードを求めて来日している。当市もさらにデザインマンホールの設置場所を増設し、富士宮市の魅力発信に活用してはどうか。そこで以下伺う。 (1)　現在設置されているデザインマンホールについて、これまでの設置効果やマンホールカードの配布実績（令和２年度から令和７年度）、市内外からの来訪状況（商店街や観光施設）をどのように分析しているのか伺う。 (2)　マンホール蓋のデザインを使用したグッズはあるのか。今後、展開していこうと考えていることはあるのか。 (3)　他市では、市政〇周年記念、下水道〇周年記念にデザインマンホールを制作し、市のイベントを行い、市の魅力発信、スタンプラリー等を開催している。市政90周年に向けて取り組むことはできないか。 (4)　静岡県富士山世界遺産センターが令和９年12月に10周年を迎える。聖地巡礼富士山世界遺産センター10周年記念マンホール、マンホールカードを作成し、静岡県と連携してはどうか。 (5)　観光協会や商店街、民間事業者と連携し、デザインマンホールを地域経済の活性化につなげる取組を進める考えはないか。スイーツの町・ふじのみや、デザインマンホールを商品化し、アピールしてはどうか伺う。 (6)　デザインマンホールに企業のロゴやデザインを活用した広告マンホールとして作成することで自主財源確保に取り組んではいかがか。 (7)　下水道への理解促進について、下水道は衛生的で快適な生活環境を守り、川や水環境を守るために欠かせない社会基盤である。市民が下水道の仕組みや役割を知る機会、またこどもたちが楽しみながら学べる学校教育、講座等はあるのか伺う。	市　　長 副 市 長 教 育 長 関係部長